

台風第24号 説明会



この資料は、9月2日14時の予想資料を用いて作成した説明会資料です。最新の気象情報は、気象台ホームページから確認ください。

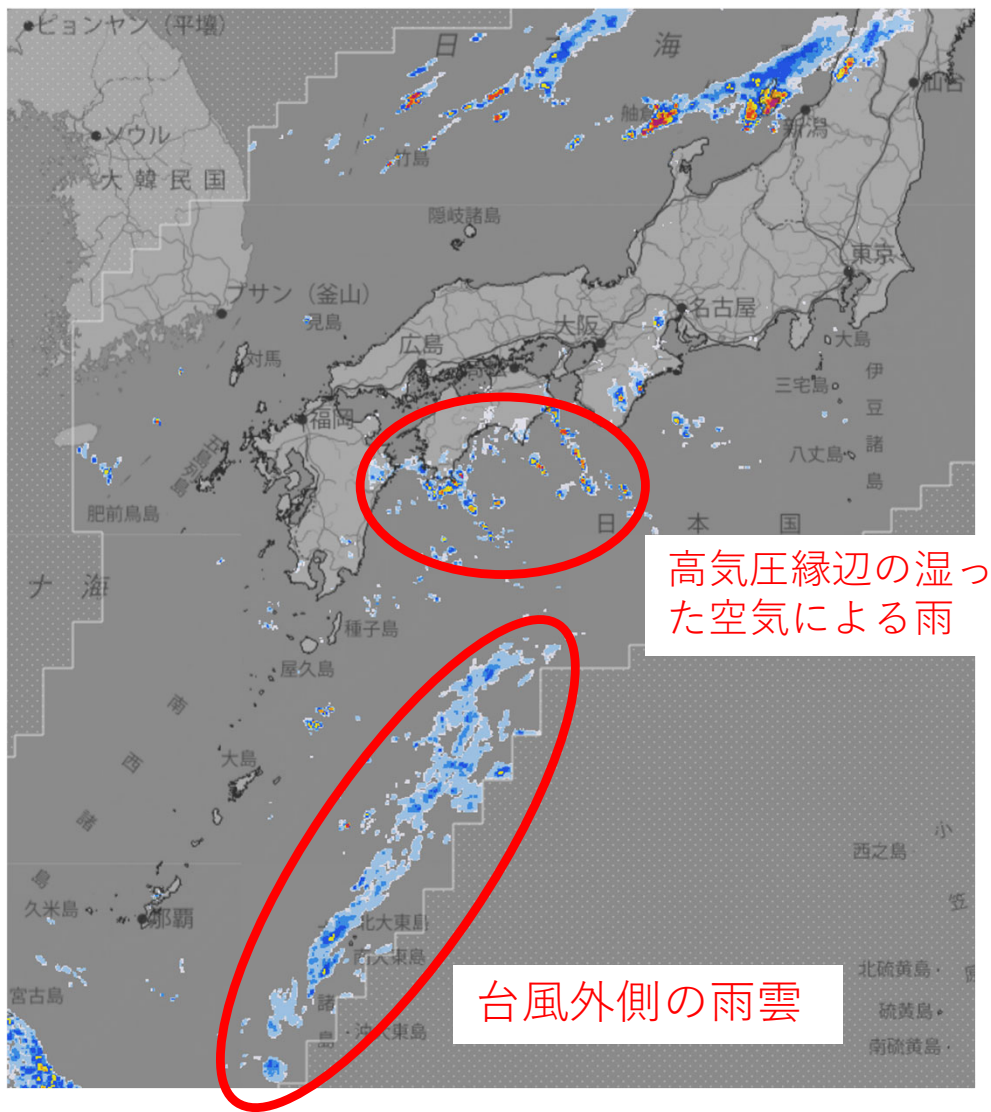
令和8年9月2日
高知地方気象台

高知県への影響（2日14時現在）

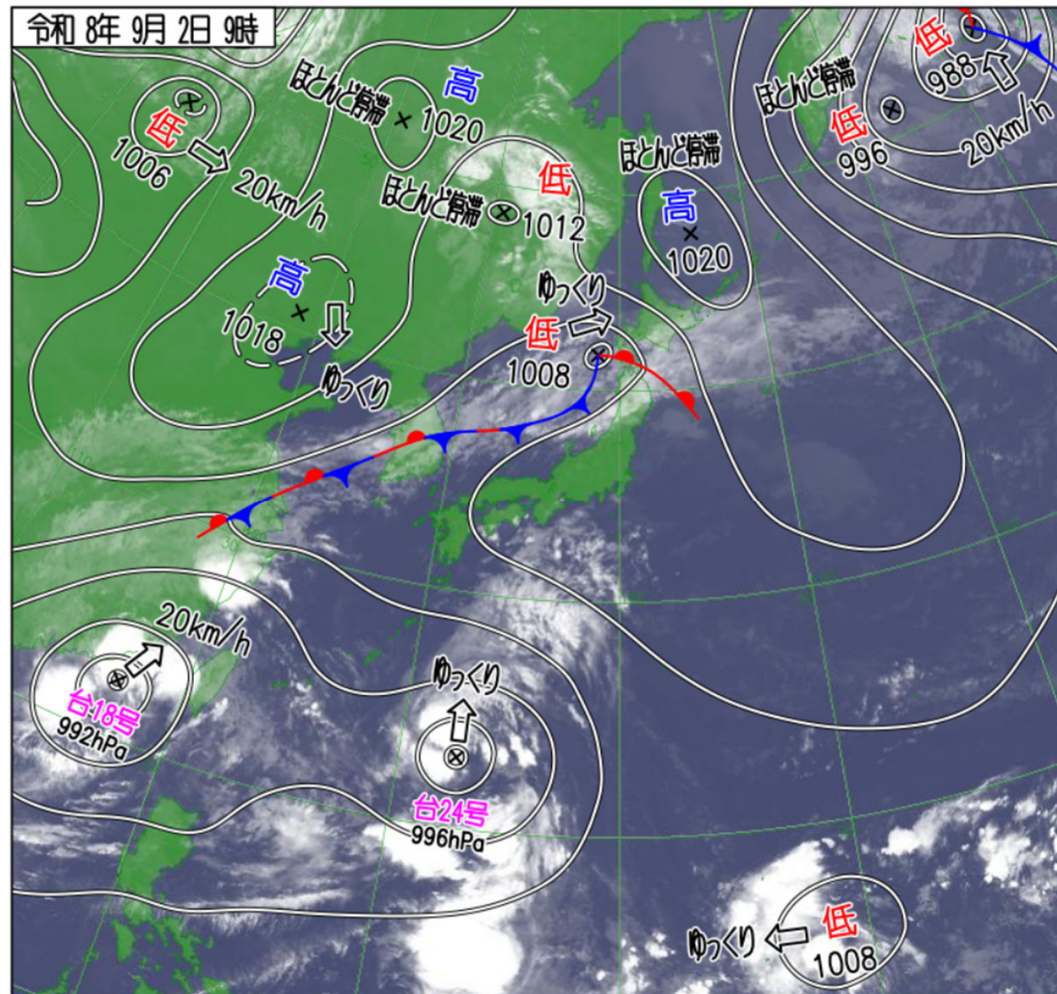
- ✓ 秋雨前線や台風周辺の暖かく湿った空気の影響で、6日にかけて大雨となる見込み。気圧配置がしばらく大きく変わらず、同じような場所で長期間の雨となり、総降水量で500ミリを見込む。
- ✓ 4日から5日にかけて、非常に激しい雨や猛烈な雨となり、線状降水帯が発生する可能性がある。
- ✓ 3日午後以降、浸水害や河川の増水に、4日午後以降、土砂災害にも十分注意。レベル4危険警報となる可能性がある。
- ✓ 竜巻などの激しい突風、高波にも注意。

地上天気図、気象衛星画像、レーダー合成図

雨雲の動き_2日09時



衛星画像（可視）+天気図_2日09時



台風第24号の進路予想

2日9時
台風経路図

4日9時
994hPa
18m/s

5日09時
996hPa
18m/s

6日09時
996hPa
18m/s

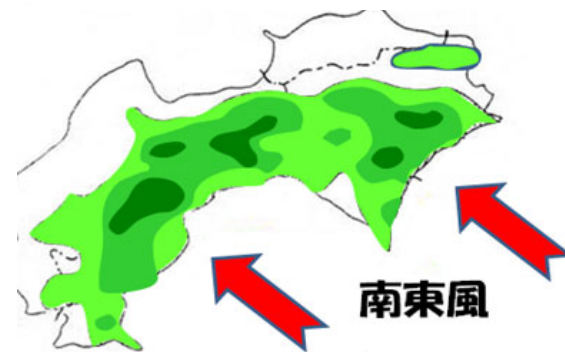
7日09時
996hPa
18m/s

3日09時
994hPa
18m/s

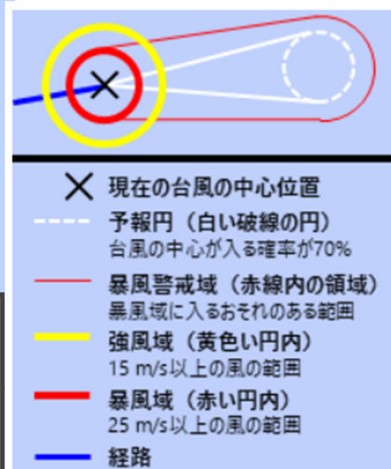
2日09時
996hPa
18m/s

日時
中心気圧
最大風速

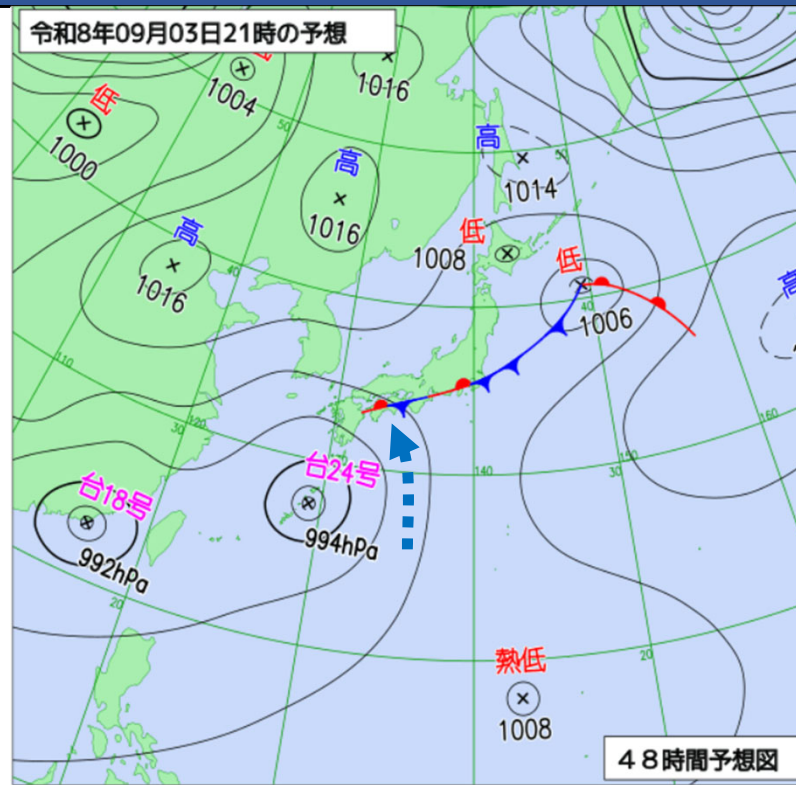
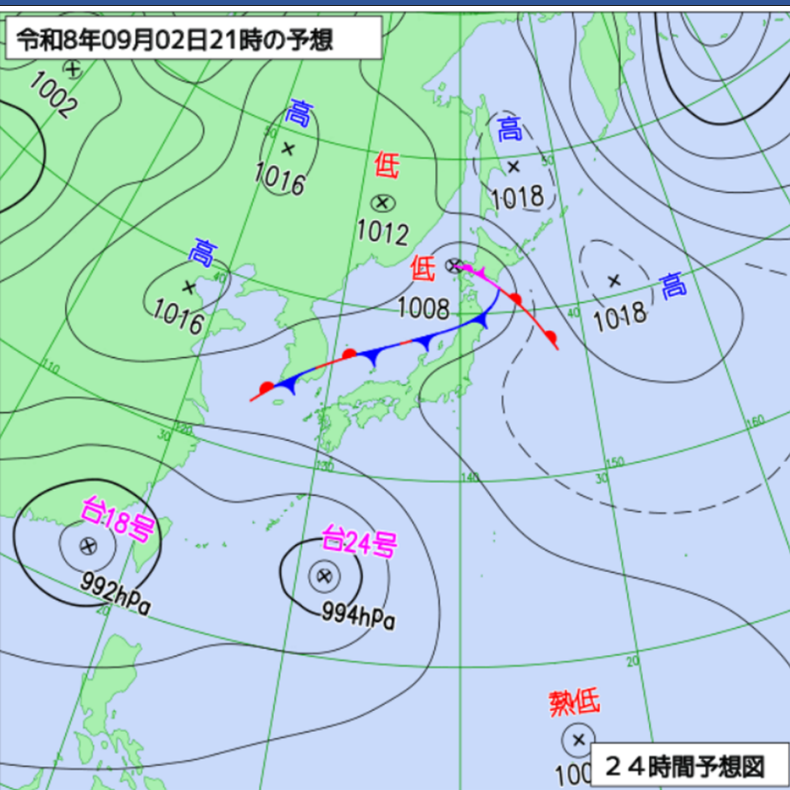
降水分布のイメージ



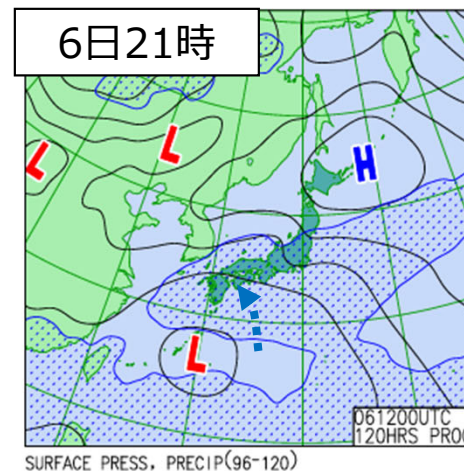
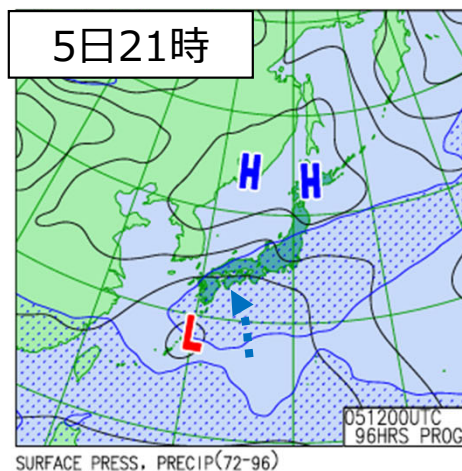
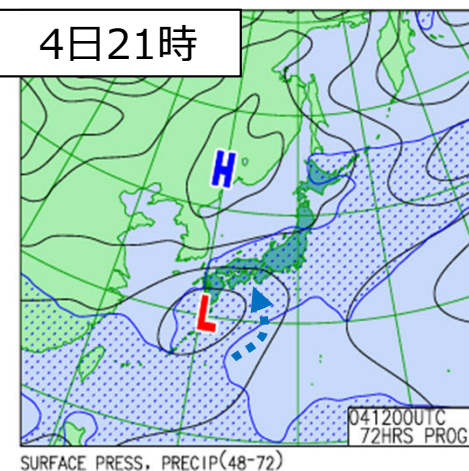
- ・台風は4日にかけて沖縄・奄美に近づき、その後動きが遅くなり7日にかけて日本の南へ進む。
- ・台風が同じようなところに留まると、四国付近の風向の変化が少なく、雨も長期間同じような場所で降り続き、総降水量が多くなる。



予想天気図



週間アンサンブル予想図



秋雨前線はゆっくり南下し、停滞

気圧配置はしばらく大きく変わらず、温かく湿った空気が流れ込む状況が続く

【早期注意情報（警報級の可能性）】

2日 11時現在

高知県の早期注意情報（警報級の可能性）

2026年09月02日11時 高知地方気象台 発表

今後、確度の高まりによって、
[高]とする可能性あり。

中部では、4日までの期間内に、大雨、土砂災害警報を発表する可能性がある。

東部では、4日までの期間内に、大雨、土砂災害警報を発表する可能性がある。

西部では、4日までの期間内に、大雨、土砂災害警報を発表する可能性がある。

高知県中部	2日		3日				4日		5日	6日	7日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	-
土砂災害	-	-	-	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]	-
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県東部	2日		3日				4日		5日	6日	7日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	-
土砂災害	-	-	-	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]	-
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県西部	2日		3日				4日		5日	6日	7日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	-
土砂災害	-	-	-	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]	-
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■ [高] ■ [中]

防災シナリオ

2日11時現在

			9月2日					9月3日							9月4日				9月5日			
			09-12 昼前	12-15 昼過ぎ	15-18 夕方	18-21 夜の はじめ頃	21-24 夜遅く	00-03 未明	03-06 明け方	06-09 朝	09-12 昼前	12-15 昼過ぎ	15-18 夕方	18-21 夜の はじめ頃	21-24 夜遅く	00-06	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18
線状降水帯																						
台風最接近																						
大雨 1時間最大（ミリ） ※30mm以上	中部								30	50	50	50	50	50	50	80	80	80	80	80	80	
	東部	30	30					30	30	50	50	50	50	50	50	80	80	80	80	80	80	
	西部	30	30					30	40	50	50	50	50	50	50	80	80	80	80	80	80	
土砂災害	中部															レベル4以上の可能性あり						
	東部																					
	西部																					
洪水	中部																					
	東部																					
	西部																					
雷						竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	
強風・暴風 （メートル） ※10メートル以上	中部	陸上																				
		海上																				
	東部	陸上											← 10	← 10								
		海上											← 10	← 10								
波浪 うねりを伴う （メートル）	中部	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	2	2	2.5									
	東部	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	2	2	2.5									
	西部	1.5	1.5	1.5	2	2	2	2	2	2	2.5	2.5	3									
早期注意情報 （大雨）	中部																					
	東部																					
	西部																					
早期注意情報 （土砂災害）	中部																					
	東部																					
	西部																					

【雨の予想】（24時間降水量、多いところ、単位はミリ）

期間	中部	東部	西部
2日12時～3日12時	80	100	100
3日12時～4日12時	200	200	200
4日12時～5日12時	300	300	300

多いところで
総降水量は500ミリとなる見込み

高知県への影響（2日14時現在）

【再掲】

- ✓ 秋雨前線や台風周辺の暖かく湿った空気の影響で、6日にかけて大雨となる見込み。気圧配置がしばらく大きく変わらず、同じような場所で長期間の雨となり、総降水量で500ミリを見込む。
- ✓ 4日から5日にかけて、非常に激しい雨や猛烈な雨となり、線状降水帯が発生する可能性がある。
- ✓ 3日午後以降、浸水害や河川の増水に、4日午後以降、土砂災害にも十分注意。レベル4危険警報となる可能性がある。
- ✓ 竜巻などの激しい突風、高波にも注意。

台風の接近や大雨に備えて

- ✓ 大雨による土砂災害・洪水・低い土地の浸水をはじめ、自分のいる場所ではどのような災害が起こりやすいのかを
予めハザードマップ等で確認し、台風が近づく前に**早め早**
めの安全確保をお願いします。
- ✓ 海岸や増水した河川・用水路なども含め、**危険な場所**
には絶対に近づかないようお願いします。
- ✓ 気象台が発表する**警報・注意報**など**防災気象情報**に留
意するとともに、**市町村の避難情報**に注意してください。
- ✓ **今後の台風の進み方によっては状況が変わってきますの**
で、常に最新の情報を利用してください。

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください

台風情報

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=typhoon>

警戒レベル相当情報・気象警報・注意報

https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#lang=ja&area_type=offices&area_code=390000

指定河川洪水予報

https://www.jma.go.jp/bosai/flood/#area_type=offices&area_code=390000

キキクル

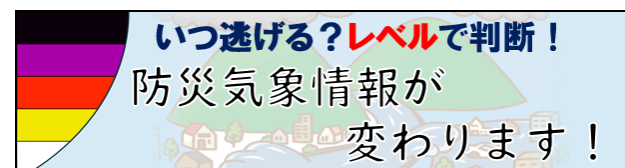
https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=offices&area_code=390000&pattern=rain_level

気象防災速報・気象解説情報

https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=390000&format=table

その他の情報は、気象庁ホームページをご覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



新しい防災気象情報（令和8年5月29日から運用開始）

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表。**（例：レベル4大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	（警戒レベルごとの） 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

新しい防災気象情報の解説ページ

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/keiho-update2026/index.html>

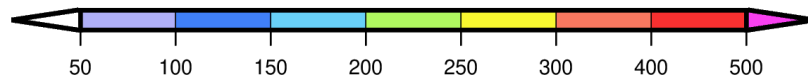
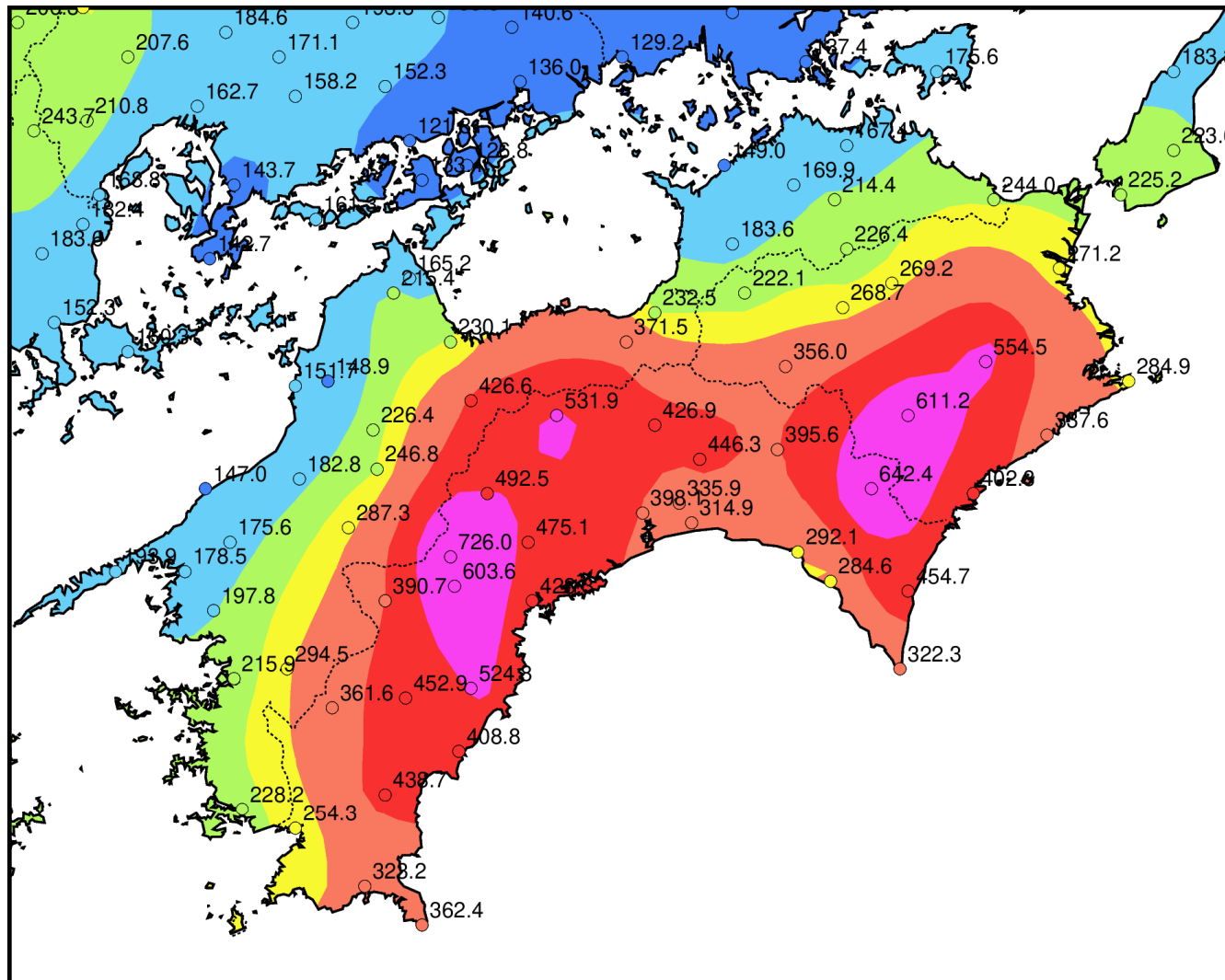


以下、参考資料

高知県の地域特性

参考資料

月降水量 9月 平年値



地上・アメダス観測値より作成

海面水温の状況

参考資料

海面水温実況図

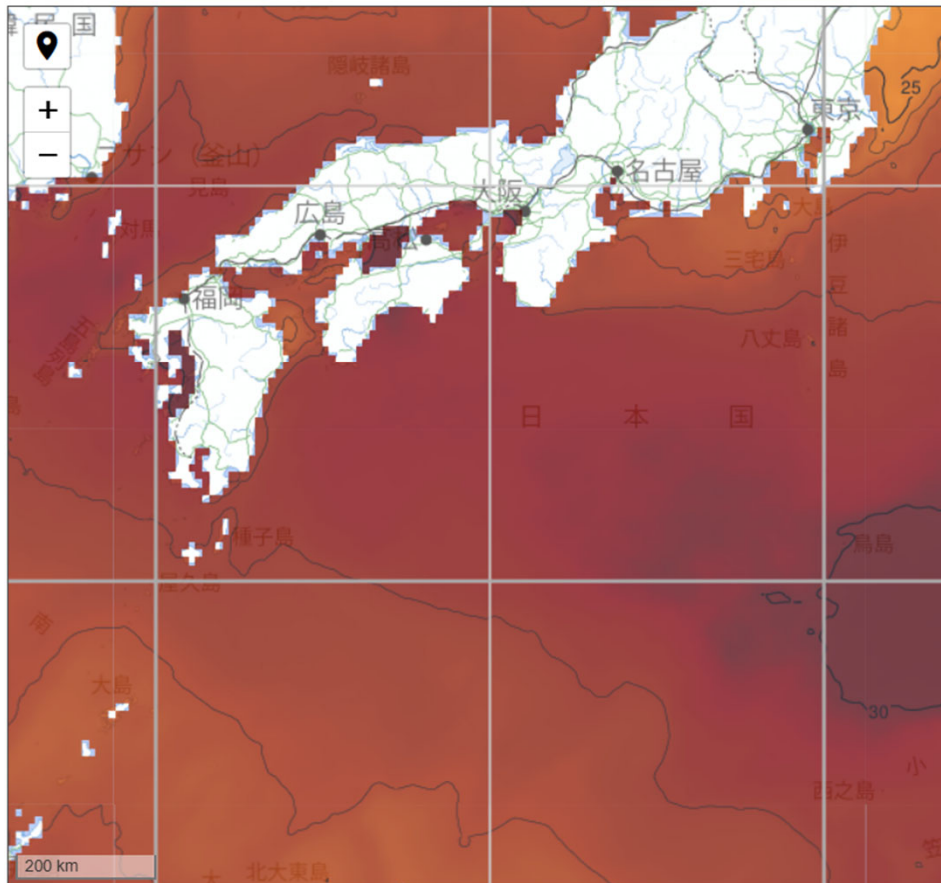
表示日時
9月1日



動画



色の濃さ



海面水温実況図

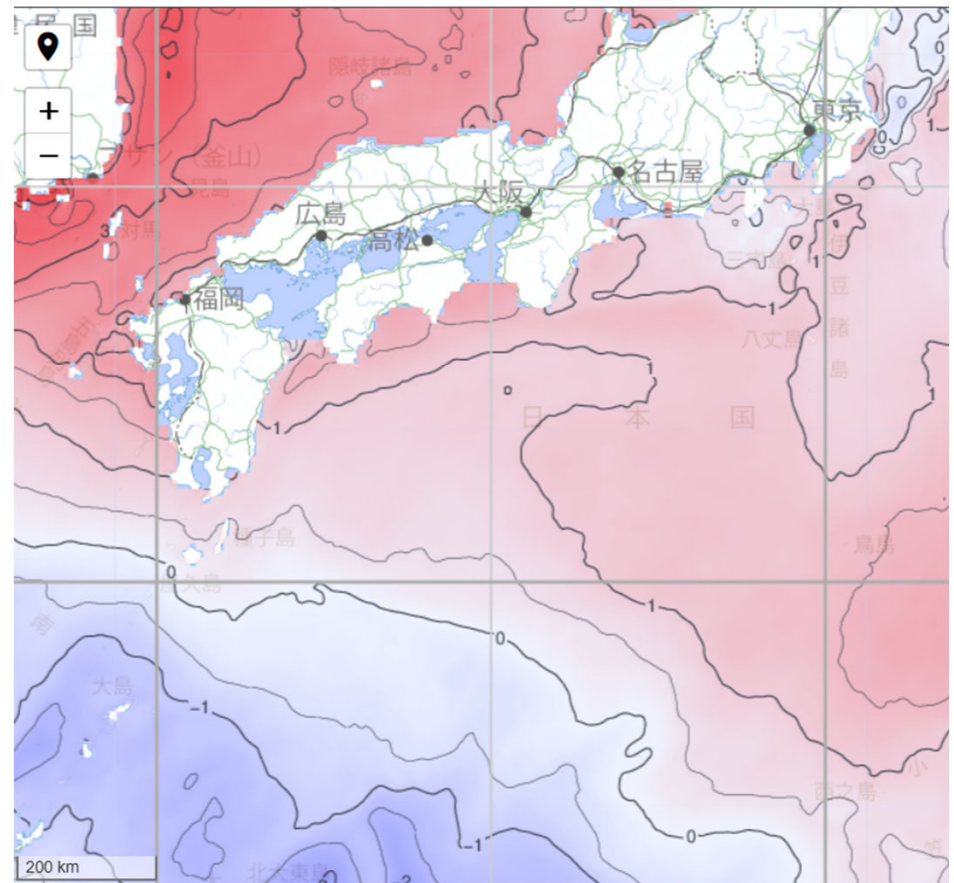
表示日時
9月1日



動画



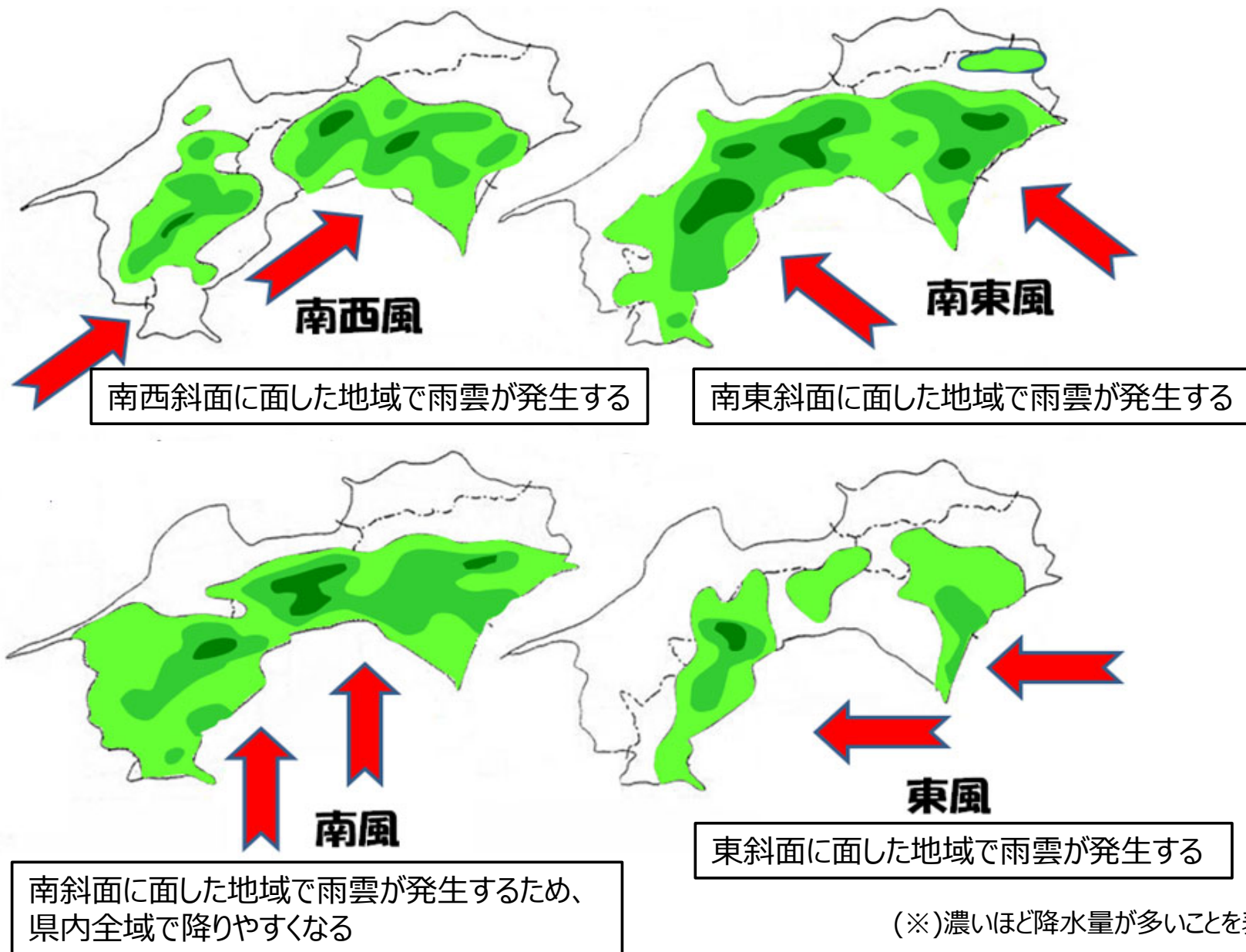
色の濃さ



高知県の地域特性

参考資料

上空1000m風向別の降雨特性



風の強さ

参考資料

平均風速 (m/s)	およその 時速	予報用語	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	およその 瞬間風速 (m/s)
10以上 15未満	～50km	やや強い 風	一般道路 の自動車	風に向って歩きにくくなる。傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。 電線が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。	樋(とい)が揺れ始める。	20
15以上 20未満	～70km	強い風		風に向って歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。	
20以上 25未満	～90km	非常に強い風	高速道路 の自動車	何かにつかまってい ないと立っていられない。 飛来物によって負傷 するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。 看板が落下・飛散する。 道路標識が傾く。	通常ので速度で 運転するのが 困難になる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。 固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。	30
25以上 30未満	～110km							
30以上 35未満	～125km	猛烈な風	特急電車	屋外での行動は極めて危険。	多くの樹木が倒れる。 電柱や街灯で倒れるものがある。 ブロック壁で倒壊するものがある。	走行中のトラックが横転する。	固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。 養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
35以上 40未満	～140km						外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。	
40以上	140km～						住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	

雨の強さ

参考資料

雨の強さと降り方

(平成12年8月作成)、(平成14年1月一部改正)、(平成29年3月一部改正)、(平成29年9月一部改正)

1時間雨量 (mm)	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10以上～ 20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる	
20以上～ 30未満	強い雨	どしゃ降り				ワイパーを速くしても見づらい
30以上～ 50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る	傘をさしていてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく	道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロプレーニング現象)
50以上～ 80未満	非常に激しい雨	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)				
80以上～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる	傘は全く役に立たなくなる		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険

高潮の要因

参考資料

台風による

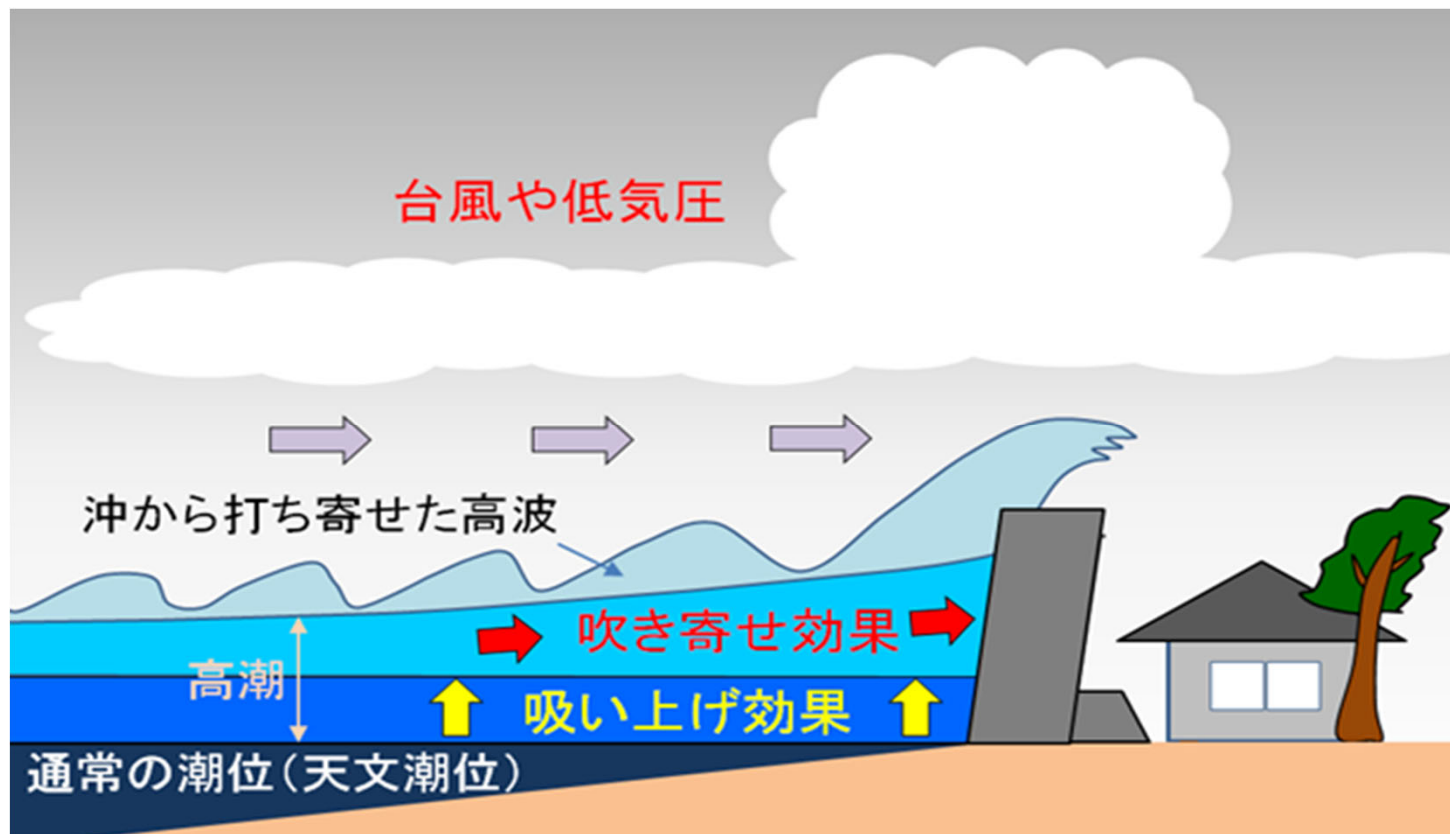
①気圧低下により海面が吸い上げられるように上昇する（吸い上げ効果）

②風により海水が海岸に吹き寄せる（吹き寄せ効果）

③波浪による海面の上昇（波浪効果）

①～③の相乗効果により高潮の可能性が高くなります。

特に台風の進行方向の右側では風も強くなり、海面の上昇が起きやすく、特にV字型の湾では奥に行くほど海面上昇が助長されます。



防災気象情報に用いる時間細分の用語

参考資料

天気予報では、1日を3時間ごとに区切って、表現しています。

時間帯	一日の時間細分		
00:00～03:00	未明	午前中	
03:00～06:00	明け方		
06:00～09:00	朝		
09:00～12:00	昼前	午後	日中
12:00～15:00	昼過ぎ		
15:00～18:00	夕方		夜
18:00～21:00	夜のはじめ頃		
21:00～24:00	夜遅く		